KOMINKA SAISEI ご先祖様が建て、生まれ育った家を次の世 代にも残すこと。それは日本建築の技術と美 しさを残すことでもあります。 木万里では100年以上の古民家を、あ 100年住み継ぐことのできる家として再生し ます。



株式会社 木万里







展 示 場 | 〒370-3602 群馬県北群馬郡吉岡町大久保1333-2

お問い合わせ **0279-54-8327** https://www.kimari.co.jp



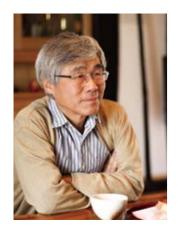


無木る

あと百年 確かな知識と技術力で、 家の再生を決めたお施主様。

住み継ぐことのできる家が

0



依頼する人

古民家再生 お施主様 Η様

古いものや自然で優しいものが好き……そんな気持ちが昔からどこかにあったと思うのですが、この家を改築して、この気持ちを大事にしていていいのだなと改めて思いました。家は新築した時点で完結してしまいますが、この家は創造する余地が残っています。私たちの家を通して、古民家再生ってこんな可能性があるんだなって知って欲しいです。

CONTENTS

問題点の解決	4
こだわりの家づくり	5
創造できる家	6
現孝行できたかな ······	7
字真集	8
メッセージ、データ	9

木万里代表 大澤 昌治

家が大量生産されるようになり、伝統的な日本建築は年々減少しています。そんな時代ですが、美しい日本建築を次の世代に少しでも多く残したいと思います。古いお寺や神社は木造ですが、長い間保存されています。しっかりした造りで、手入れをきちんとしているからです。手をかけてあげれば木造の家は何百年と住み継ぐことができるのです。

作る人



木万里

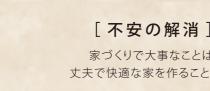
販売を手掛ける 大沢木工」創業

本万里」設立

再び命を吹き込む埋もれた価値に



問 を え 0



木万里では考えています。 と」と同じくらい大切なの「家の強度と快適性をあげ する 値 観

のこと何も決まらなかったの打ち合わせ、雑談ばかりで家の打ち合わせ、雑談ばかりで家ます。仕事や趣味、家族、どんな

な家が「楽し

が「楽しいのか」を想像しH様のご家族にとってどん

家づくりのヒントを沢山もらっ

しれませんが、実は木万里では

な。」なんて思う時もあるかも

築年数が古い家の問題点

など

お施主様の 価

を

合わせでの何気ない会話の中 というものがありました。打ち

10000

施主様の価値観を家に反映すと」と同じくらい大切なのがお「家の強度と快適性をあげるこ の要望に「楽しい家にしたい」 ことはとても大切なことだと たいのか」家づくりで表現する にして、どんな生活をしていき ること。「お施主様が何を大事

じましたね。気遣いを感 一番いい竹 け て く を 選 ん 私が何も言 した。棟梁の で 掛 竹 れま

住宅雑誌の「チルチンびと」は

いアイデーが進むと

イデア

が

() ()

で作って

たのこと。そ んが1日がかり

吹き抜けから見える本棚

号から読んで

いま

抜き

も本棚の裏側のことまでは最の?」とまで聞かれました。でしていて「どんな本並べる かな? 現場で見て、初めてどうしよう 初の段階では考えられませ 棚の棚の高さまで細かく相談 ということがあるので しいとの要望では、本

ちらがや

りたいことを伝える

社長も設計士さんも棟梁もこ やりたいことが増えてい も、工事が進むとまた新しいア

イメージを全部伝えました。で

イデアが生まれてくるんです。

子まで私たちの作りたい家の などを渡して、障子の格子や硝 木万里さんに雑誌の切り

と、それ以上に応えてくれまし

を張る予定でした。でも工事が進んでいく中で、1階から本が見えたほうが面白いかもしれないというアイデアが生まれないというで、本が1階から見えないというでもで、1階から本が 吹き抜けの本棚は当初背に板

もらうつ

作の棚が出来ていました。 もりだったのですが、美しい造

?」と驚き

簡単に木に刻みを入れて、

言ってみました。

んだけど。」と軽い気持ちでンテリアとして一本掛けたい ンテリアとして一本掛けたてあって、「部屋の入り口に、

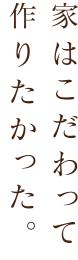
ぶされて黒くなった竹が置い 2階の納屋に囲炉裏の煙でい

家づくりで大事なことは 丈夫で快適な家を作ることです。

この問題を改築で改善します。

「どうですか?」と聞いてくれ気にしていて、完成した時に ジを大きく印象付けています。 職人さんが本棚の出来栄えを なっていて、部屋の中のイメ

「良いじゃないです か



創



具や古材はインテリアにしま出てきたので、状態の良い古道を整理しました。古い物が沢山家を改築するにあたって、家財 これらのものは合わなかったか もしれませんね。 もし新築の家だったら、

ことが楽しみになりました。お分で竹や木を切って何かを作る 金を出すばかりではなく、身近 それと、この家に住み始めて自

ちなみにこの自作の竹とんぼも贅沢なことだと思います。にあるものを面白く使うこと も落ちていませんでした。 置いてあるのですが、震災の時 は吹き抜けの手すりの部分に





齢八十年以上のヒノキや杉、ク 先代まで農業を営んでおり、山 リの木を使うことになりまし も所有しています。改築では樹

が使えるととても嬉しそうでて、自分で手入れをした山の木 父は、高齢ながらとても元気 本ずつテープで印をつけていっ 自分で見極め、伐採する木に一 てくれました。ご先祖様が育 山に入り、木の樹齢や質を



山に入って木の伐採から始ま

入った様子でした。ね。父もこの家は本当に気に関係が生まれていったんですらったものです。だんだん信頼 ます。」と挨拶をしました。父はます。」と挨拶をしました。 をました。本当にきちんとした家ができるのか?と改築を心配していた父が「感謝の念を伝えます。」と挨拶をしました。父はます。」と挨拶をしました。 学校 いいました。 神棚にある榊入れは父が大工さんにお願いして作っても大工さんにお願いして作っても

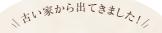
祖様もきっとこの家のことを喜 れ、とても嬉しいことです。ご先家でやりたいな。」とも言ってく 言ってくれます。「結婚式はこの また古い家を整理したことで、て本当に良かったと思います。 私たちの子どもは「自然や古い 親たちがどんな生き方をして んでくれている、と勝手に解釈 物が好きな、お父さんとお母さ きたかを知る良い機会になりま り、父と一緒に家づくりができ んらしい家をつくったね。」と した。親孝行ができたかな。

親 孝行できた か

昔の家は家自体が大きい(坪数がある)から改築に お金がかかり過ぎてしまって、古民家再生は無理だ なと思う方もいると思います。でも家の一部だけ改 築するなど方法はあると思います。改築の後は「税 金が高くなるのでは。」と周囲の人が心配していた ようです。でも私達の家の場合、新築ではないので 思ったより固定資産税が安く済んでいます。

また、改築の際にしっかり断熱をしたので、冬場 ファンヒーターや床暖房をつけるのは朝の数時間 だけです。日中は薪ストーブ1台で家全体を暖めて います。夏は風通しの良い間取りのおかげで窓を 開けると涼しく、80坪<mark>の広い家ですが快適に過ご</mark> しています。





「寿」と書いてある長襦袢。 半纏(はんてん)に直しま

近所の菓子店の販促用 のお盆。「大勉強します」 と書いてあります。

> 山の薬売りの景品。 薬の使用量に応じて貰え た九谷焼のぐい呑み。

慶事の際に使うお茶碗

家の中を整理すると、昔使われていた道具が沢山出てきました。埃まみ れの古道具を洗い「これは何?」と父に聞き、何に使われていたかを教え てもらいました。懐かしそうに話す父の姿に、こちらも嬉しくなりました。

Data

所在地 群馬県

家族構成 夫、妻 1155㎡ (350坪) 敷地面積

1階面積 144.4㎡ (43.75坪)

2階面積 118.8㎡ (36坪)

Material

■外部仕上げ 屋根/鋼板

外壁 / 漆喰

■内部仕上げ 壁 / 漆喰

天井/無垢板(一部漆喰)

床 /無垢板

